

●九重町の椎茸産地の紹介

- ・九重町は、くじゅう連山の麓に位置する緑豊かな町で、町の大部分は山林、原野に覆われています。町内には、原木椎茸栽培の元となる優良なクヌギが豊富に生えており、古くから盛んに椎茸栽培が行われています。また、高い技術力を持つ生産者が多く、乾椎茸は全国一の生産量である大分県内でも有数の生産量を誇っており、生椎茸でも品評会において高い品質として評価を得ています。
- ・標高が高く寒暖の差が大きいため、肉厚で風味豊かな椎茸が育ちます。



原木椎茸のほだ木

●生椎茸の栽培スケジュール

生椎茸/月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
(生椎茸)	収穫・選別・包装・出荷・ほだ起こし											
	玉切り・接種・仮伏せ					伏せ込み						

●乾椎茸の栽培スケジュール

乾椎茸/月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
(乾椎茸)	収穫・乾燥			選別・出荷			収穫・乾燥・ほだ起こし					
	玉切り・接種・仮伏せ					伏せ込み						

●就農までの流れ



●経営目標

就農5年目の経営目標
品目・規模・収量
・しいたけ 生 15万駒 4,500kg 乾 3.5万駒 250kg
販売額・所得
・販売額 640万円・所得 370万円
従事者
・家族 2人

・規模拡大
・単収増加
・雇用増

就農10年目の経営目標
品目・規模・収量
・しいたけ 生 22万駒 4,800kg 乾 6万駒 480kg
販売額・所得
・販売額 770万円・所得 490万円
従事者
・家族 2人 雇用2人

※減価償却費は所得に含む
※経営目標はあくまでも目標であり、保証するものではありません。

●モデル経営体の紹介

- ・氏名 岩尾 日出喜
- ・経営概要
 - 生椎茸 30万駒
 - 乾椎茸 10万駒
 - 構成員 5人～6人
- ・就農36年目
- ・メッセージ

ファーマーズスクールの制度はゼロから農業を始める人にとって、とても心強い事業です。きれいな水や空気、豊かな自然環境が身近にある九重町で農業を始めませんか。



●私たちがサポートします ～技術習得から就農までのサポート体制～

- ・部会等組織名：JAおおいた玖珠九重生椎茸部会（16戸）
- ・研修期間名：九重町椎茸ファーマーズスクール
- ・サポート体制：

生椎茸部会、JA、椎茸農協、九重町、大分県西部振興局によるサポートチームを編成し、技術指導や補助事業、経営計画の作成等々、総合的な支援を行っています。



ファーマーズスクール入校式

就農コーチ

椎茸づくりのプロがコーチとなり、コーチの圃場や模擬経営を行う実践圃場で、実際に椎茸栽培を行いながら、栽培技術や品質管理の方法などを学びます。

●九重町の支援策

- 九重町ファーマーズスクール
研修期間2年間 問い合わせは随時
- 移住・定住支援
 - ・九重町空き家・土地バンク制度
 - ・空き家活用定住促進事業
 - 移住応援給付金補助 補助率10分の10以内
- 子育て支援
 - ・子ども医療費助成事業
中学校卒業まで医療費無料
 - ・出産祝金
 - ・育児助成金事業
 - ・子育て関連用品購入助成金事業

●産地が求める人材

- ①就農意欲の高い方
- ②椎茸栽培を積極的に学びたい方
- ③九重町内に就農し、定住ができる方
- ④地域との交流ができる方
- ⑤普通自動車免許を有する方

●問い合わせ先

JAおおいた西部エリア 営農経済センター
営農部 園芸課 玖珠事業所
〒879-4331 玖珠町大字戸畑385番地
TEL:0973-72-6767
FAX:0973-72-0269

九重町役場 農林課
〒879-4895 九重町後野上8番地の1
TEL:(0973)76-3804(直通)
FAX:(0973)76-3840
メール:nourin@town.kokonoe.lg.jp
ホームページ:https://www.town.kokonoe.oita.jp/

